

行田 歴史系譜 330

資料がかたる
行田の歴史
30

櫛掛けの女子埴輪はにわ 「旧さきたま考古館展示土器類」より

郷土博物館には、市内で出土した多くの埴輪たちが収蔵されています。その中から、今回は市指定文化財「旧さきたま考古館展示土器類」の女子埴輪を紹介いたします。旧さきたま考古館展示土器類は、以前にも紹介したことがあります。石器から土師器、埴輪、古瓦まで、個体として認識できる資料だけで280点以上になる一括資料群ですが、今回紹介する埴輪は、その中でもほぼ完形に近い人物埴輪の半身像3点のうちの一つです。



「旧さきたま考古館展示土器類」女子埴輪（郷土博物館蔵）

彼女の頭部は扁平な板状で、頭頂部で結び上げた毛束を折り返し、中央をくくる島田髷しまだまげのような髪形を表現しています。耳の表現は穴が穿たれていて、下に長く垂れさがる粘土紐が貼り付けられています。これは、紐状の耳飾りを表現していると考えられ、環状の耳飾りが多い埴輪たちの中では珍しい装身具です。首にはチョーカーのように

ぴたりと首に沿った勾玉まがたまの首飾り。勾玉がし字状の粘土塊で表現されています。衣装は胸と背中中でクロスさせた櫛くしを掛け、前結びに帯を締められています。胸の位置には「0」のような模様が刻まれています。これは個体を区別するヘラ記号と呼ばれるマークと考えられます。この埴輪は半身像なので足元は省略され、三条の突帯が施された円筒部になっています。失われた両腕はやや上に向けてられているので、もしかしたら何かを捧げ持った姿勢だったのかもしれません。

（郷土博物館 浅見貴子）

はじめまして



令和2年11月生まれのお子さんを募集します

- 9月1日(水)～30日(木)に電話またはEメールで広報広聴課(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、10月1日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



令和2年9月生まれのおともだち



原 湊人 みなとちゃん(前倉)
令和2年9月7日生まれ
父・拓臣さん 母・詩織さん
「伝えきれないほど愛してる！」



篠田 航 こうちゃん(荒木)
令和2年9月10日生まれ
父・陽一さん 母・由佳さん
「笑顔いっぱい的人生になりますように。生まれてきてくれてありがとう！」



吉野 心海 こころみちゃん(南河原)
令和2年9月4日生まれ
父・統一さん 母・佐江さん
「我が家の癒し♡金メダリスト」



板谷 碧星 あおせちゃん(城西)
令和2年9月3日生まれ
父・アリアヤンさん 母・麻友香さん
「最高の笑顔と人生を☆」



矢田 脩真 しゅうまちゃん(長野)
令和2年9月7日生まれ
父・充宏さん 母・千恵さん
「生まれてきてくれてありがとう☆大好き♡」



白石 楓月 かづきちゃん(谷郷)
令和2年9月10日生まれ
父・孟さん 母・香南子さん
「やさしくすこやかに育つてね」

今月の表紙

9月10～16日は自殺予防週間です。全国の自殺者数は、減少傾向にあるものの、依然として多くの方が自殺により亡くなっています。一人一人が周囲の人の悩みに気付いて声を掛け、自殺を防ぎましょう。



現在の友だち登録数 18,000人!

行田市公式LINEの友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい植物油インキ

市報ぎょうだは再生紙を使用しています